

第一話
のり子

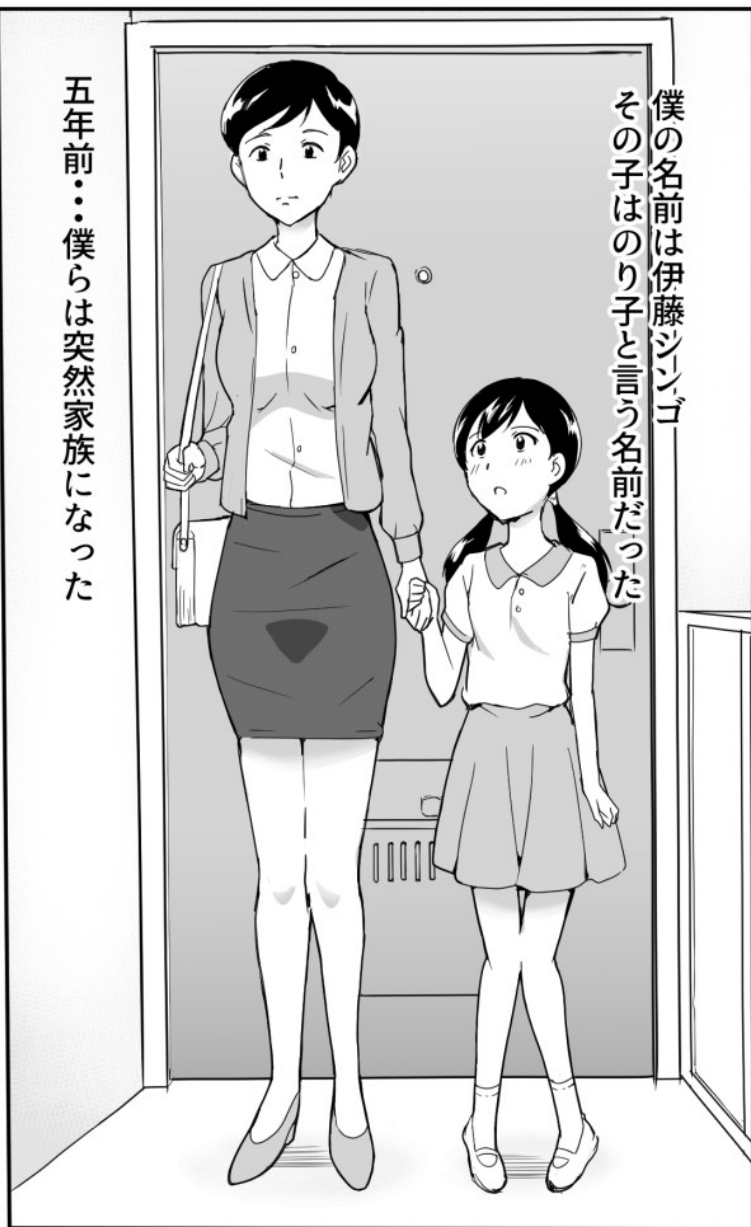


団地ののり子



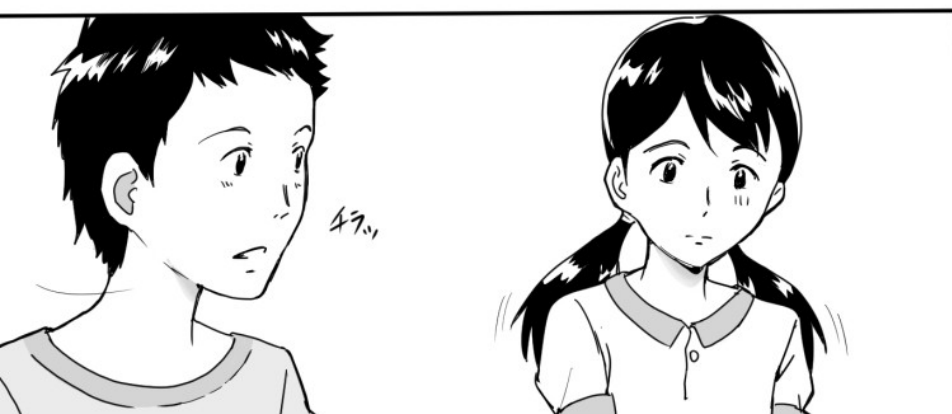
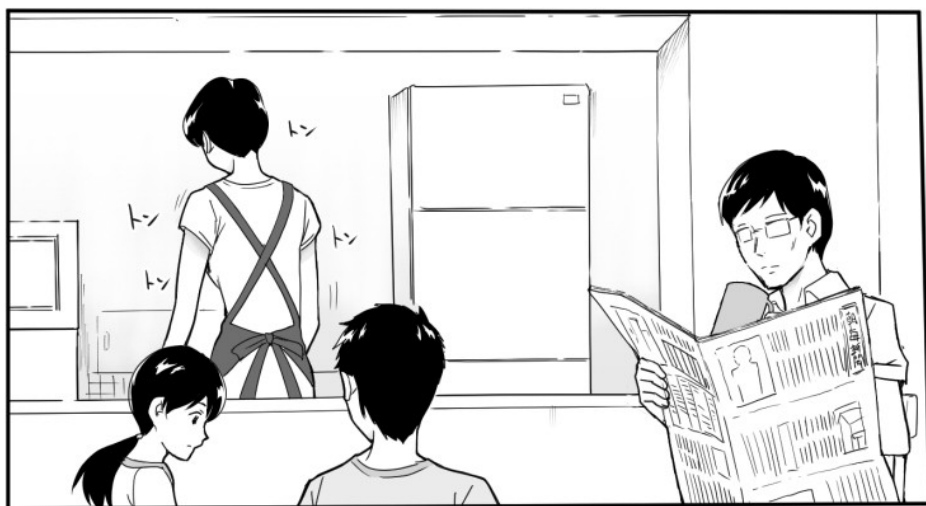


のり子には父親がなく
僕には母親がいなかった



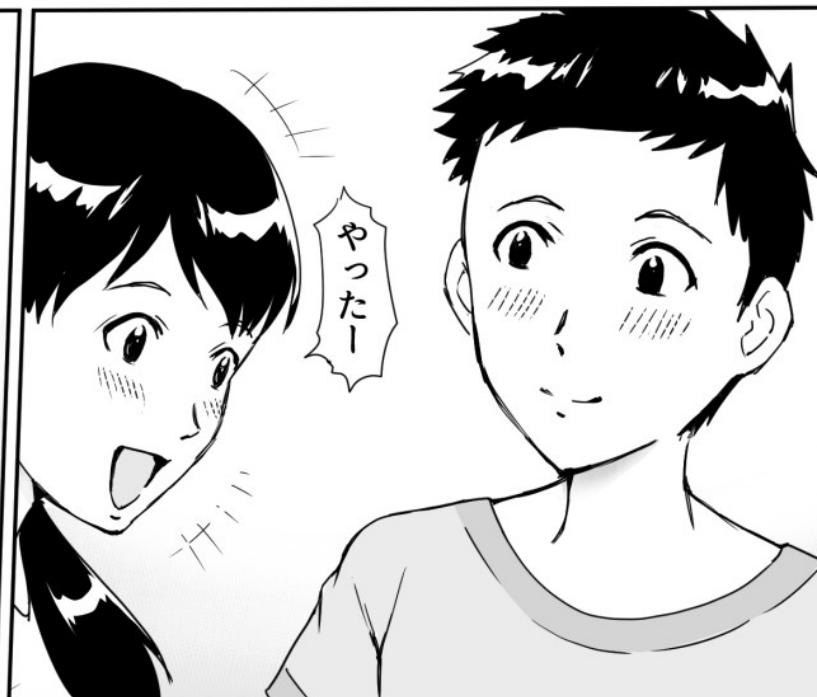
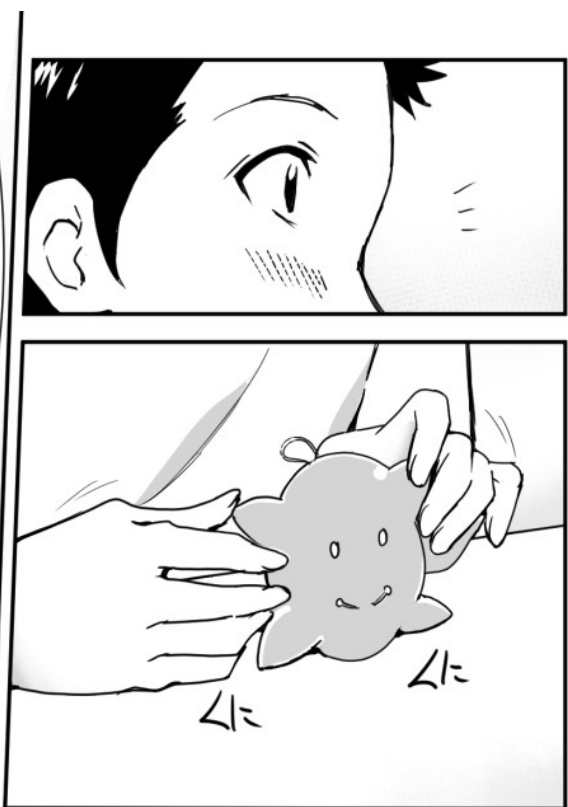
僕の名前は伊藤シンゴ
その子のはのり子と言う名前だった

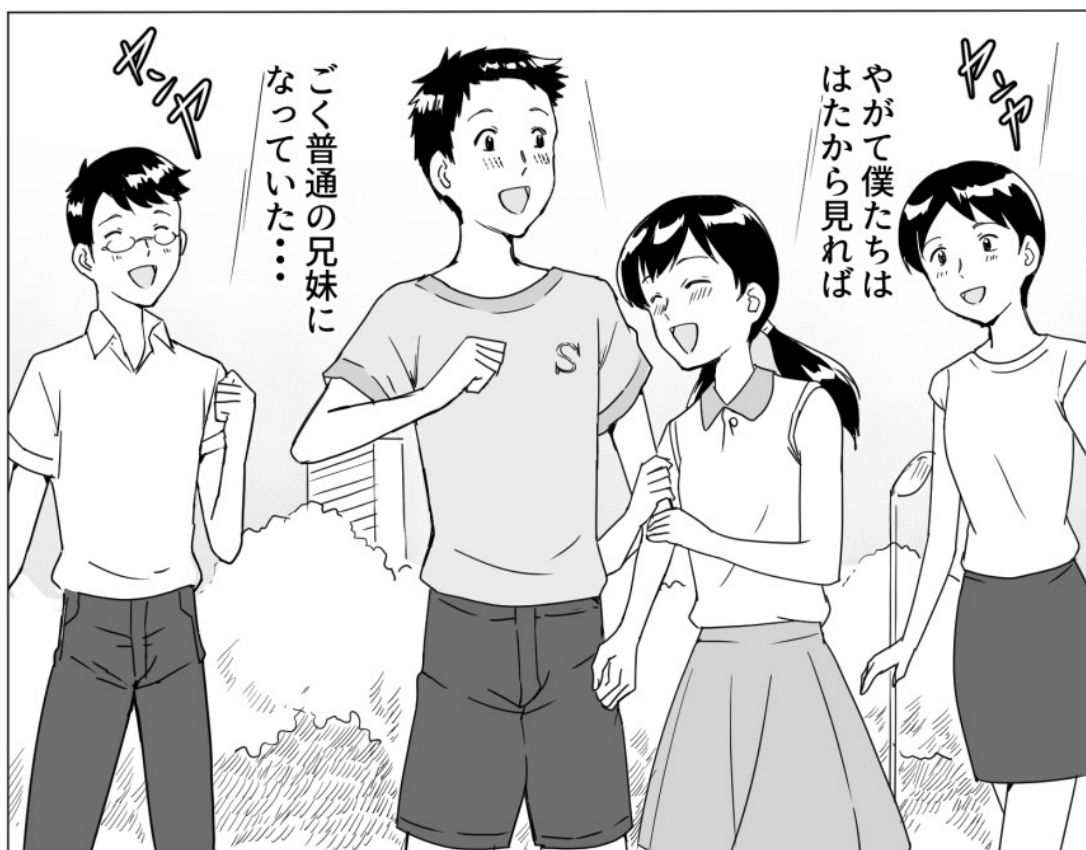
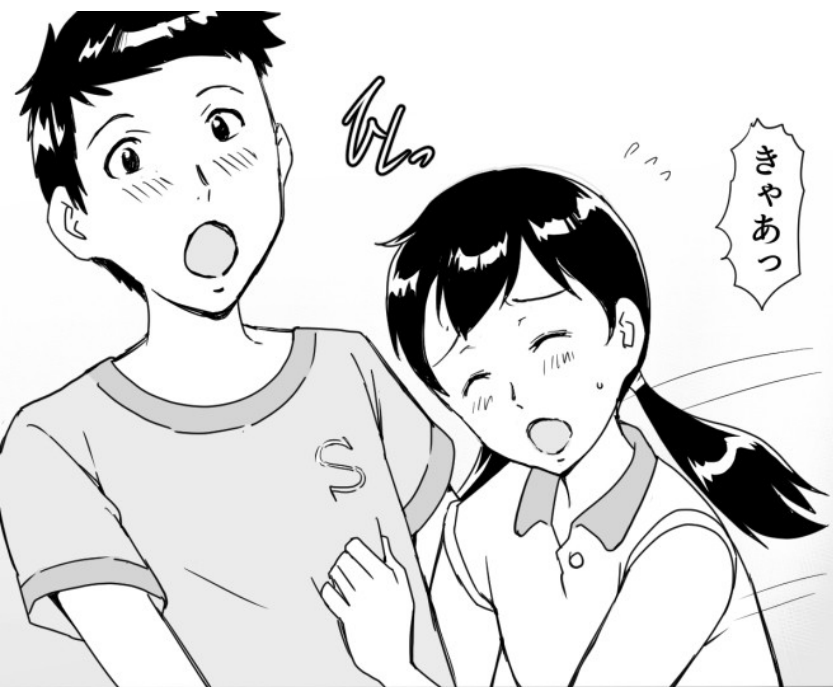
五年前・・・僕らは突然家族になった



さあ・・・上がって

これからよろしくね
シンゴくん







僕たちが進学する頃には
父が病気で亡くなっていた...

お兄ちゃん
帰り買い物
付き合ってよ

ええ

母子三人が細々と
暮らしている...
そんな状態だった

母は一人で家計を支える為

雑誌の編集部で朝早くから
夜遅くまで...時には
家にも帰らずに働いた

当然家ではのり子と三人きりで
過ごすことが多くなった

最初は二人ともお互いが頼りで
寄り添って兄妹の絆を深めた...

しかしやがて僕は...

カズミ
おはよう

のり子
おはよう

お兄さん何
話してたの？

日に日に成長する
のり子に...

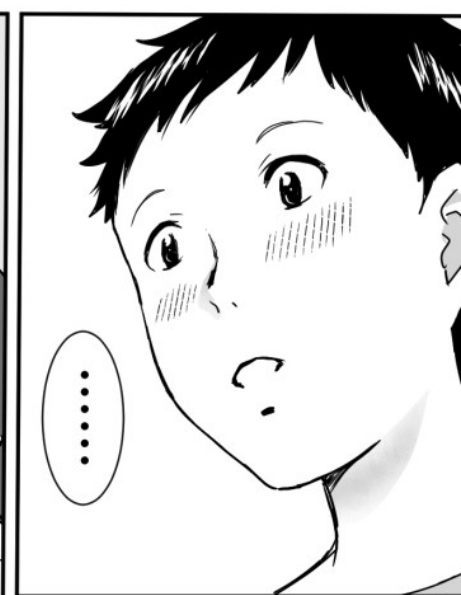
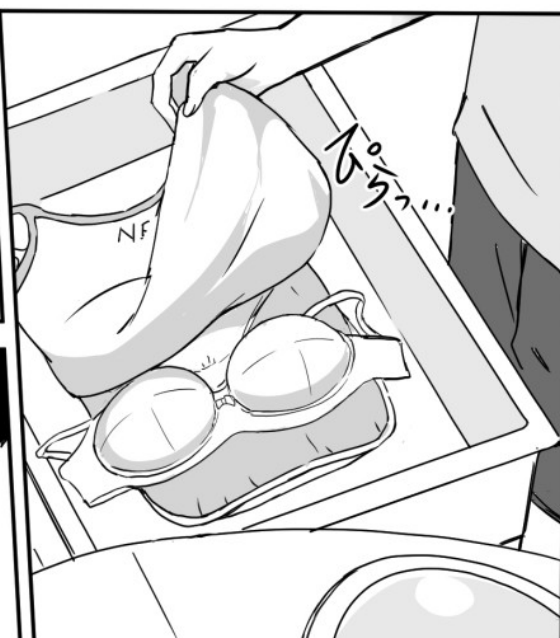
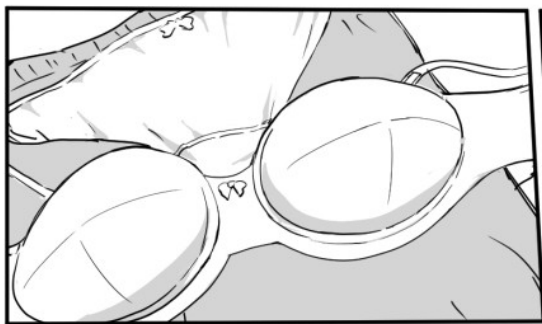
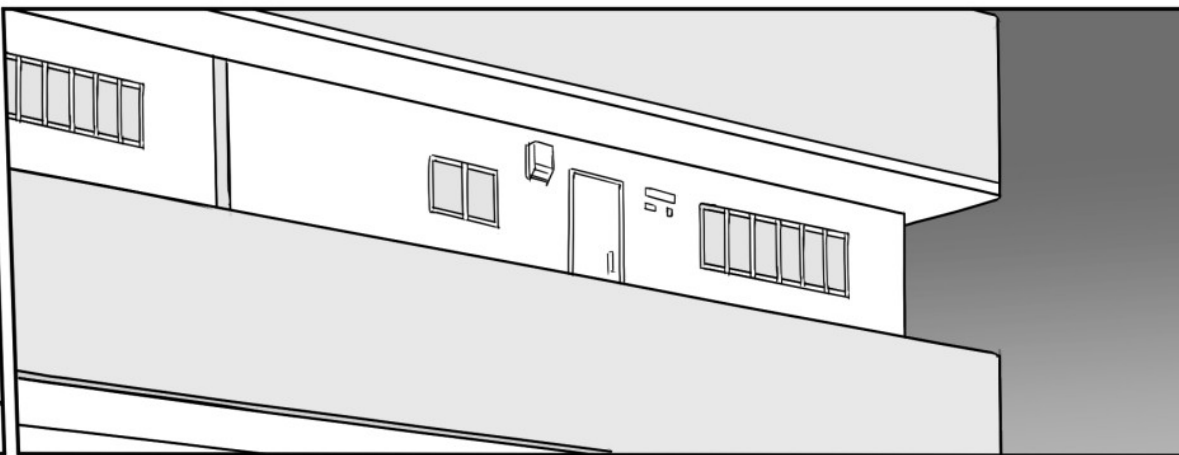
別に

あ、のり子
宿題みせて

今までとは違う想いを
抱くようになった

ヤキッパハンで
手を打とう

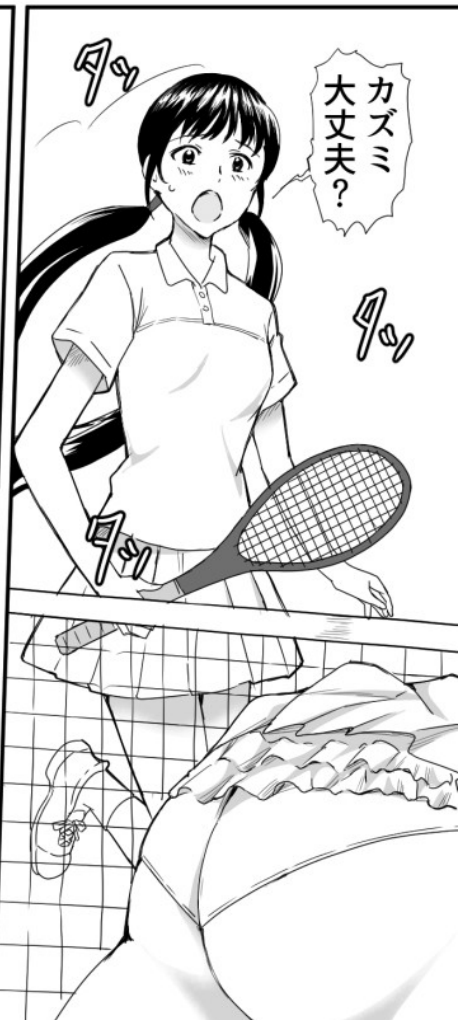
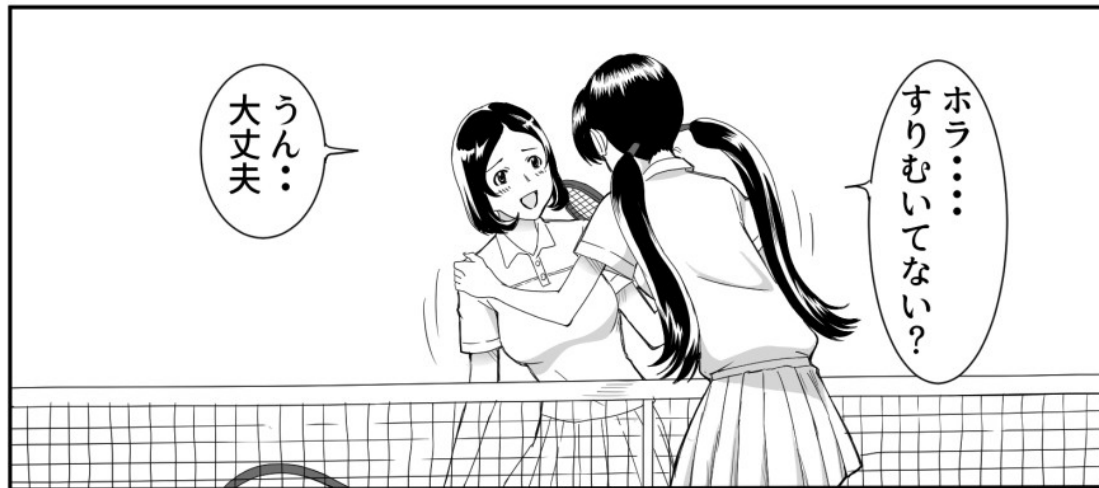
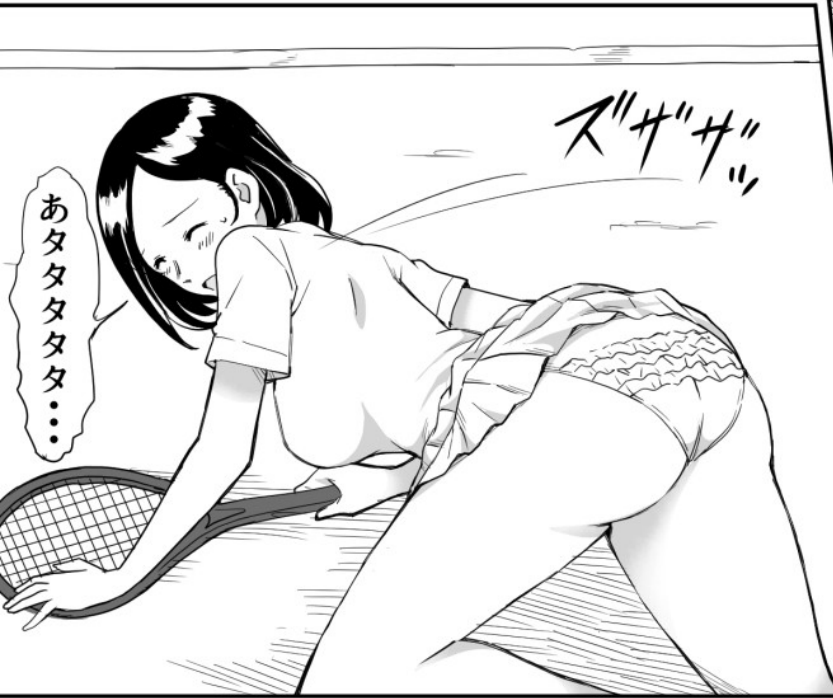
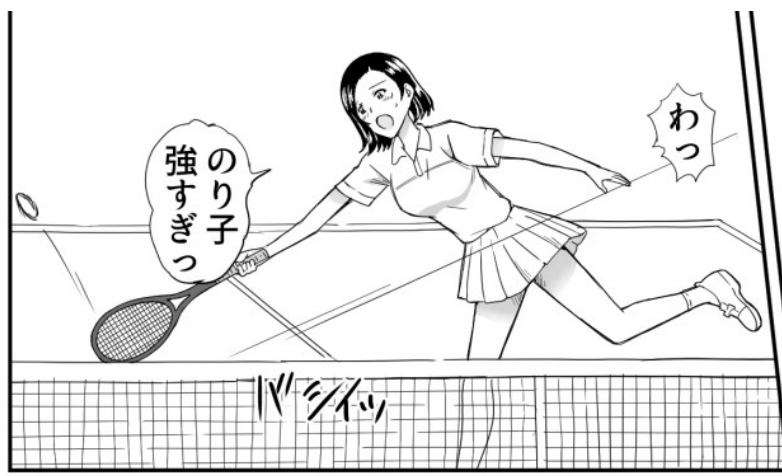
やったー



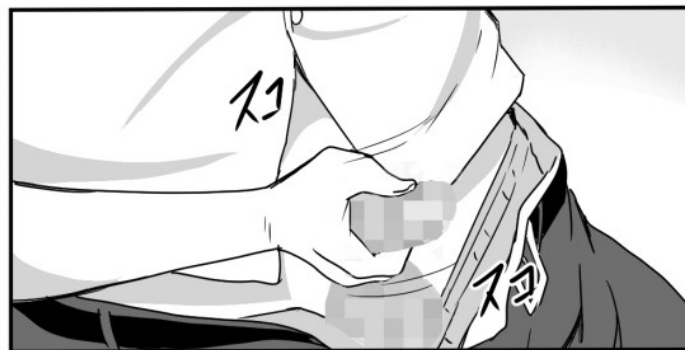
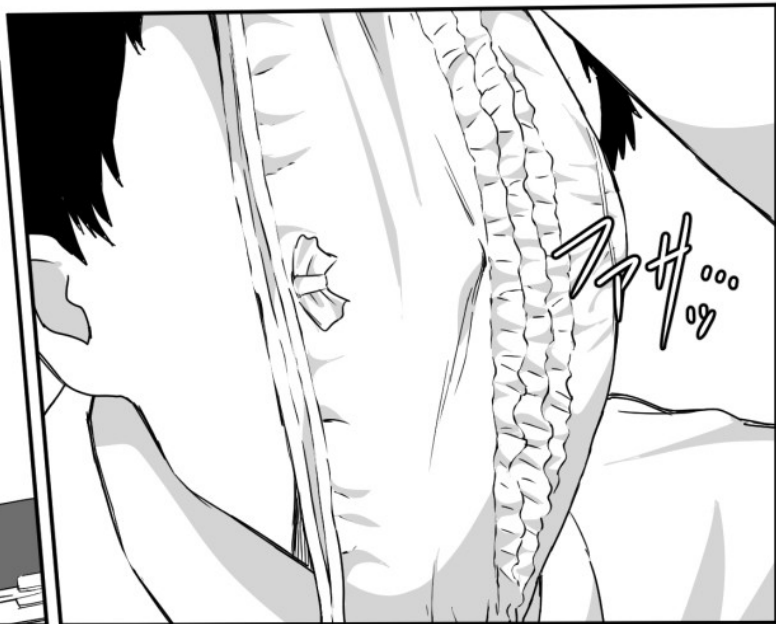


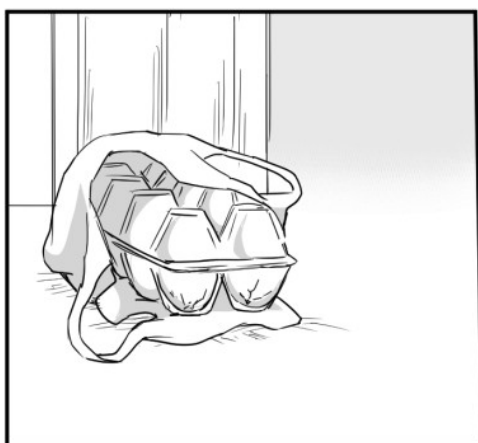


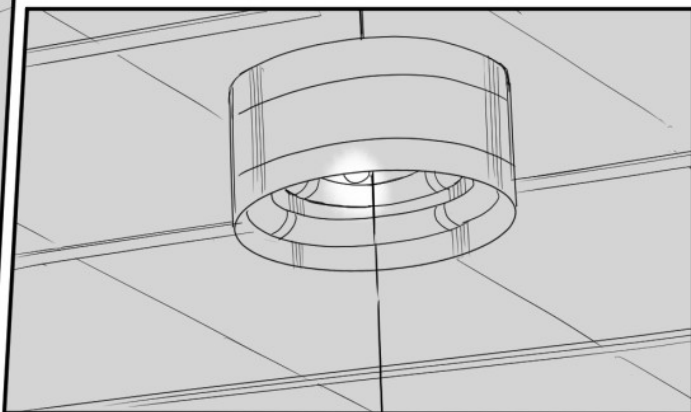


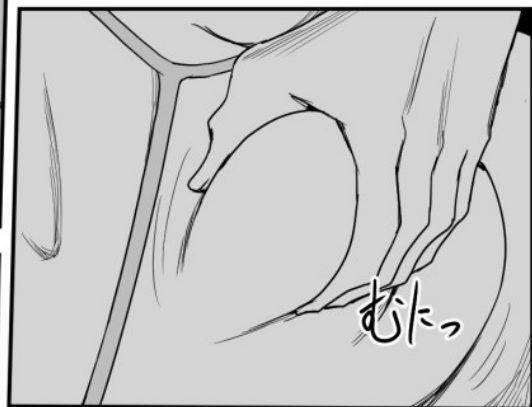
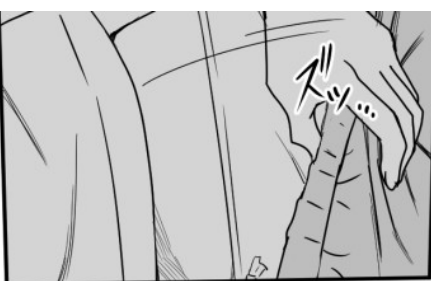
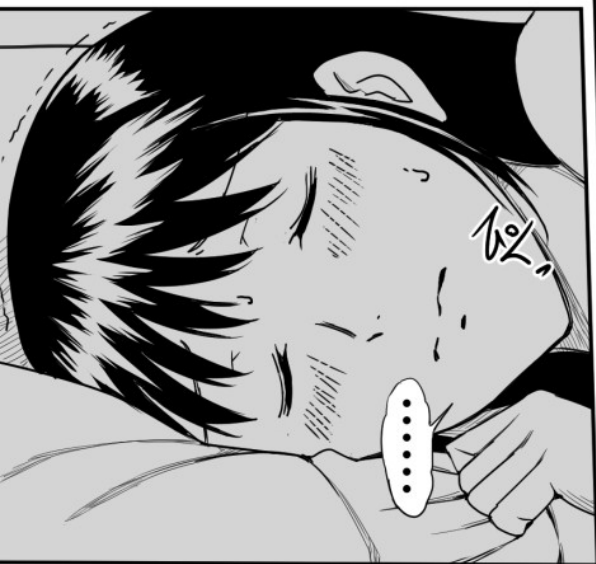


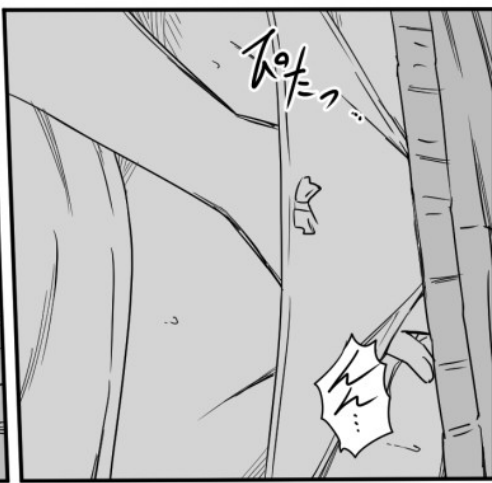
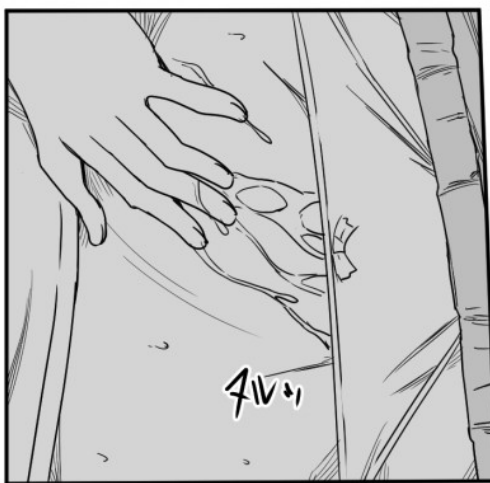
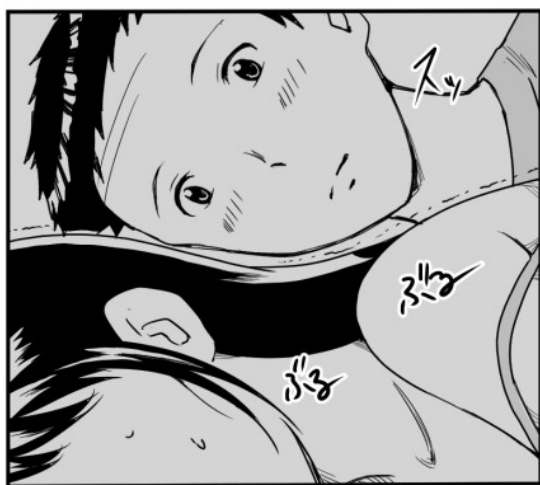




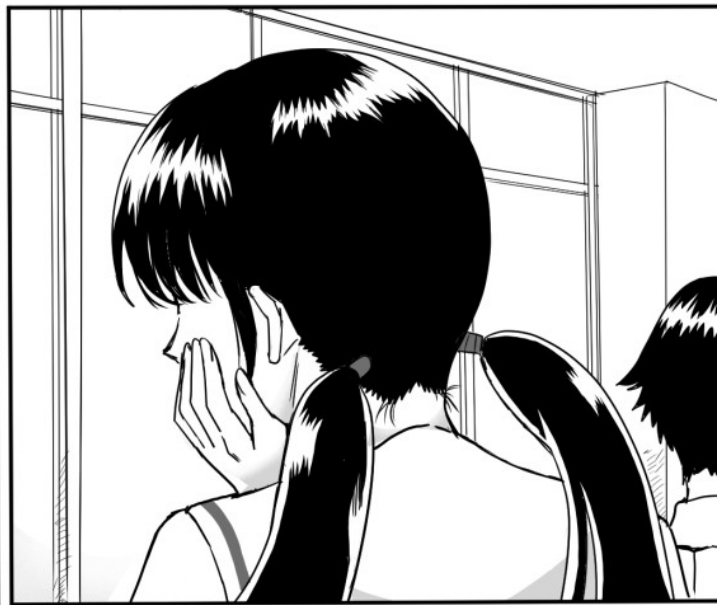


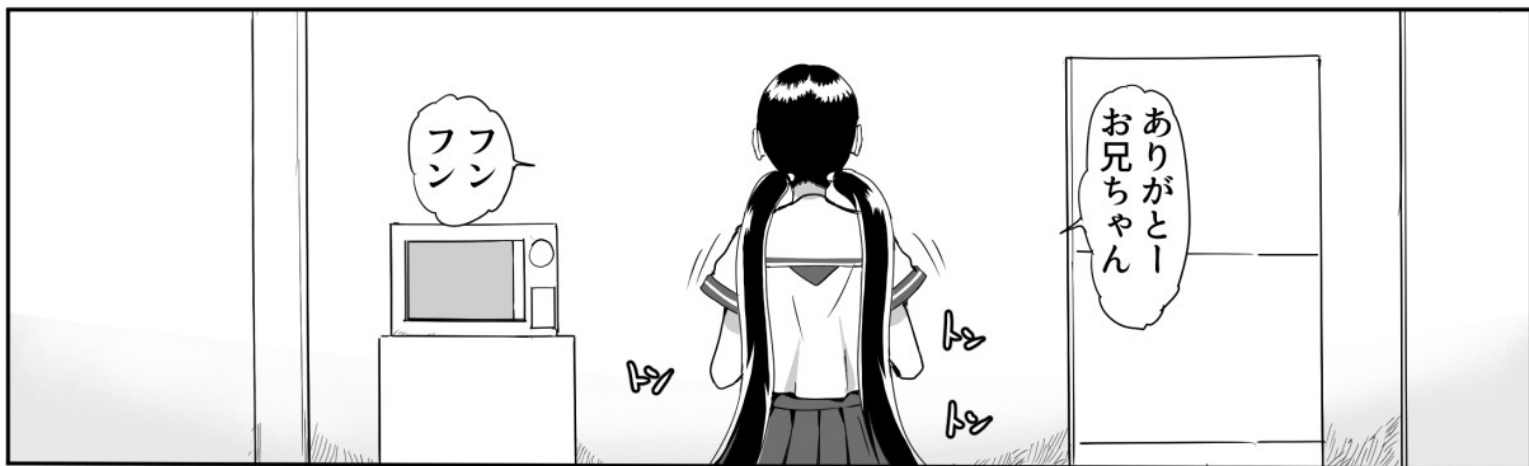






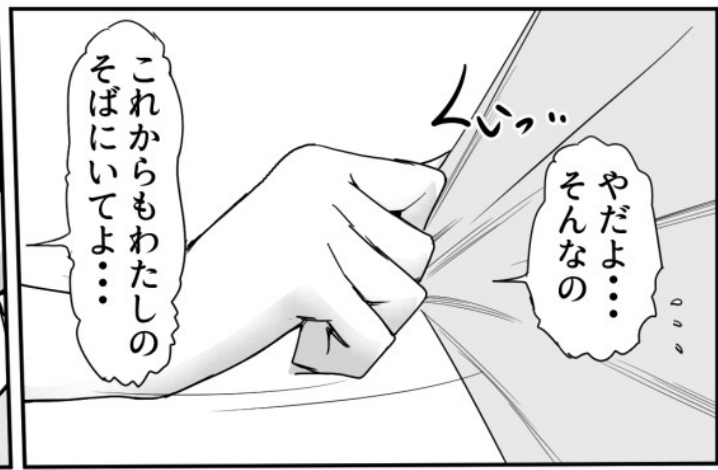


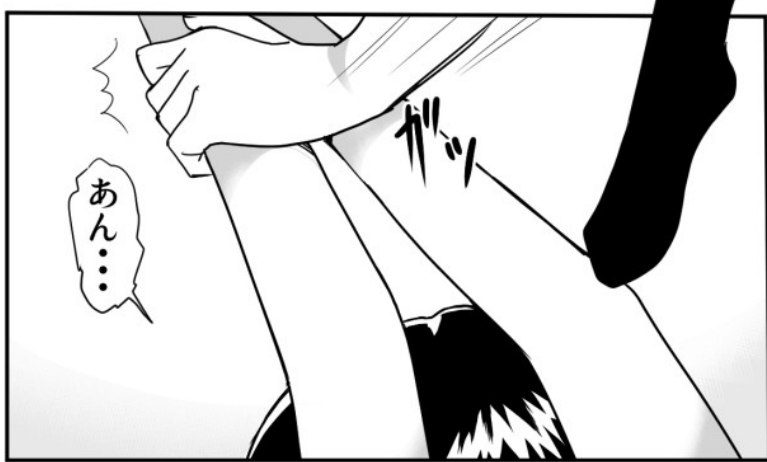


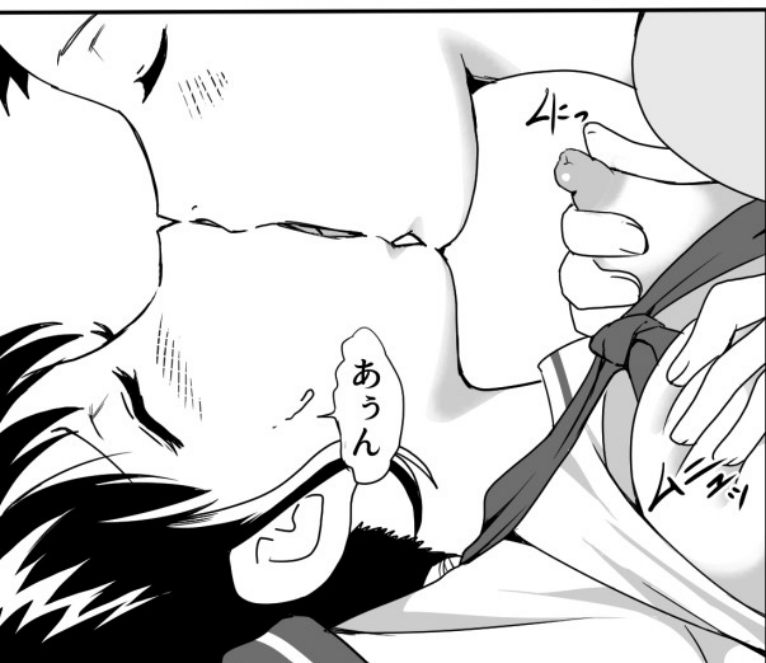
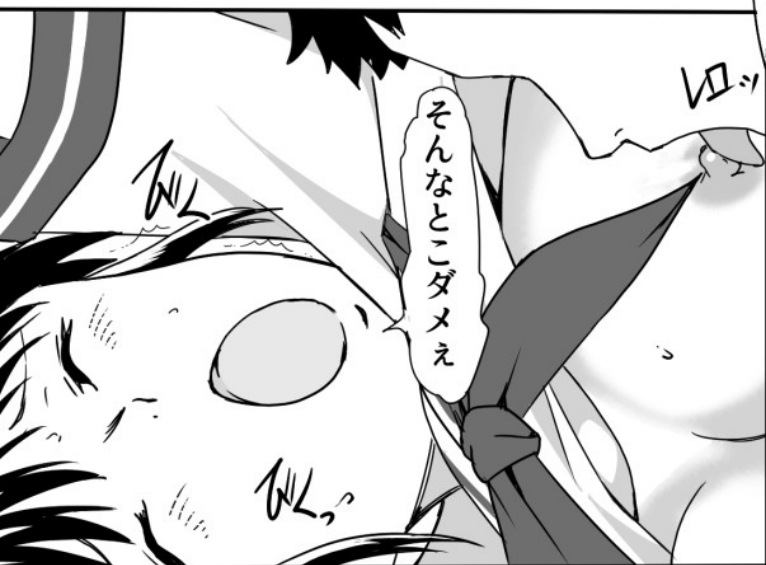
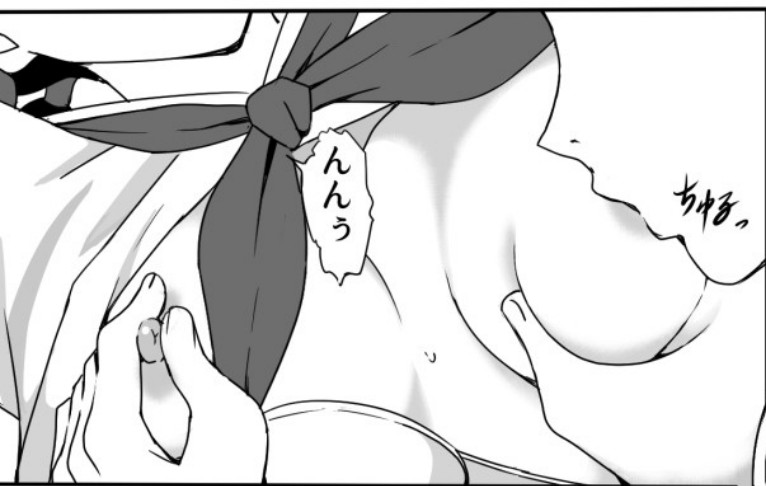




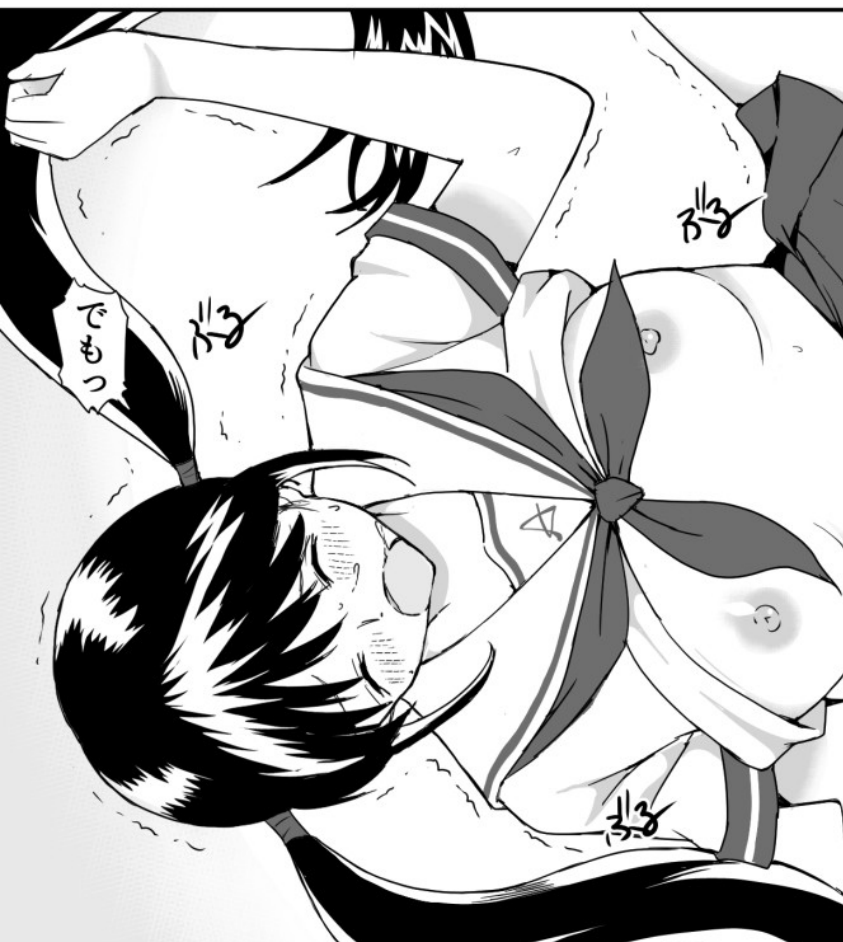






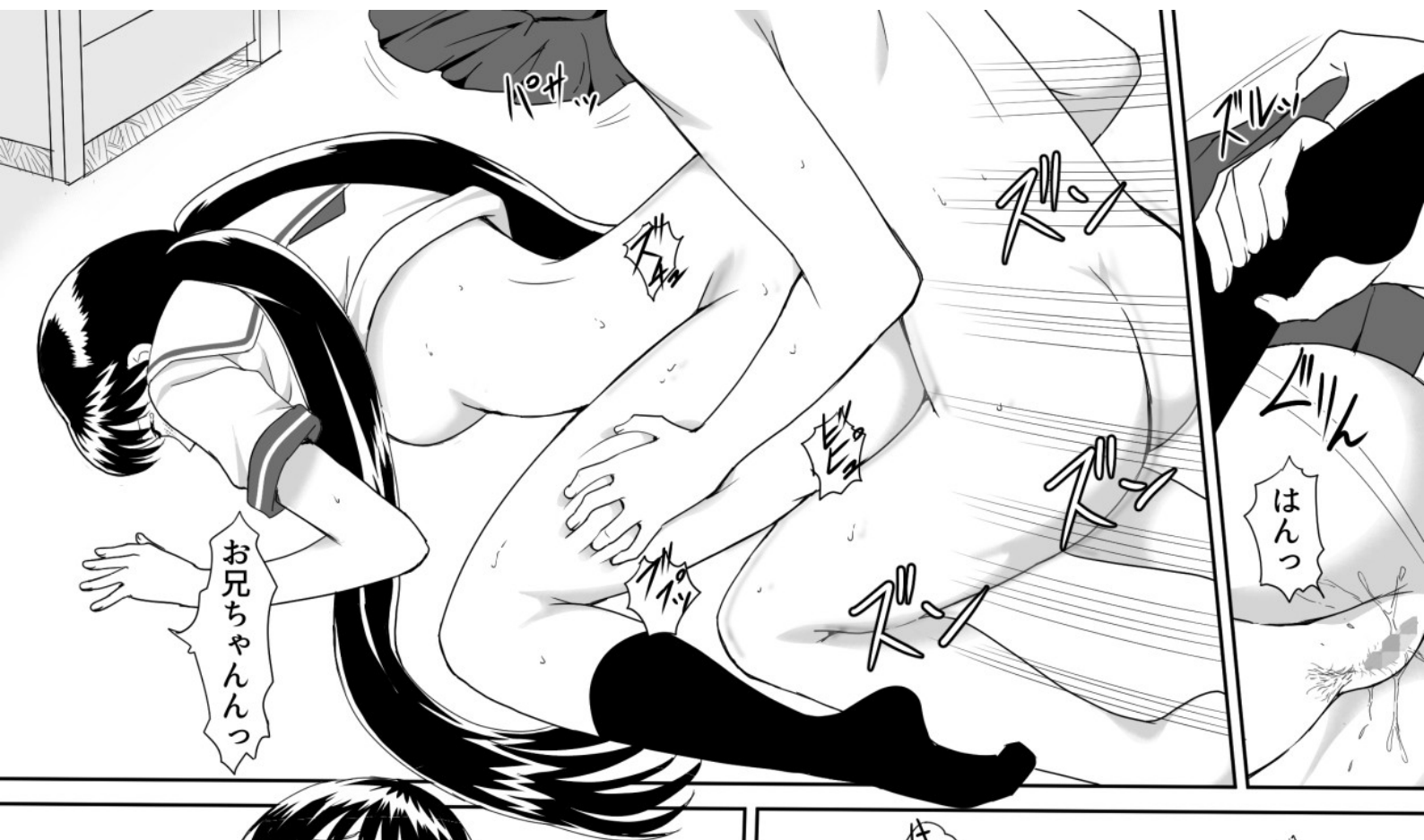


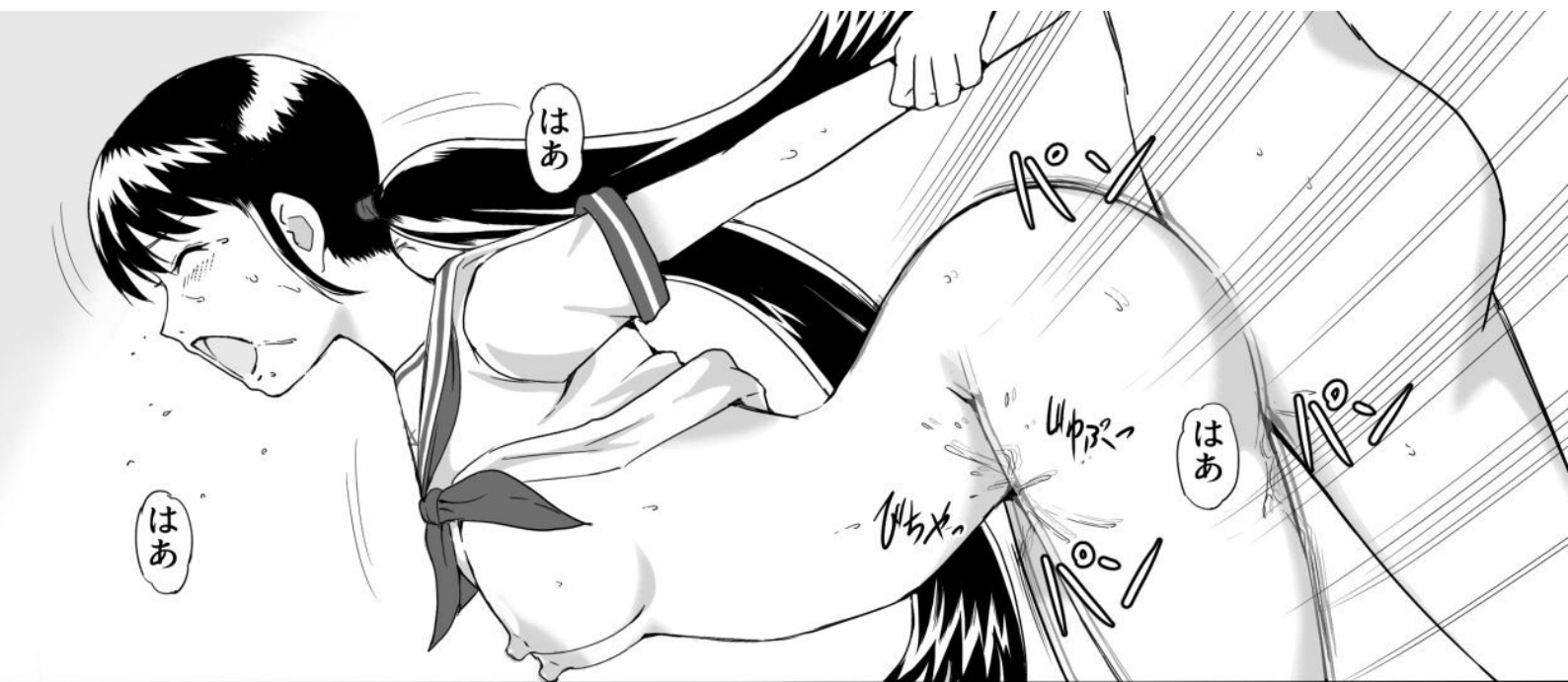


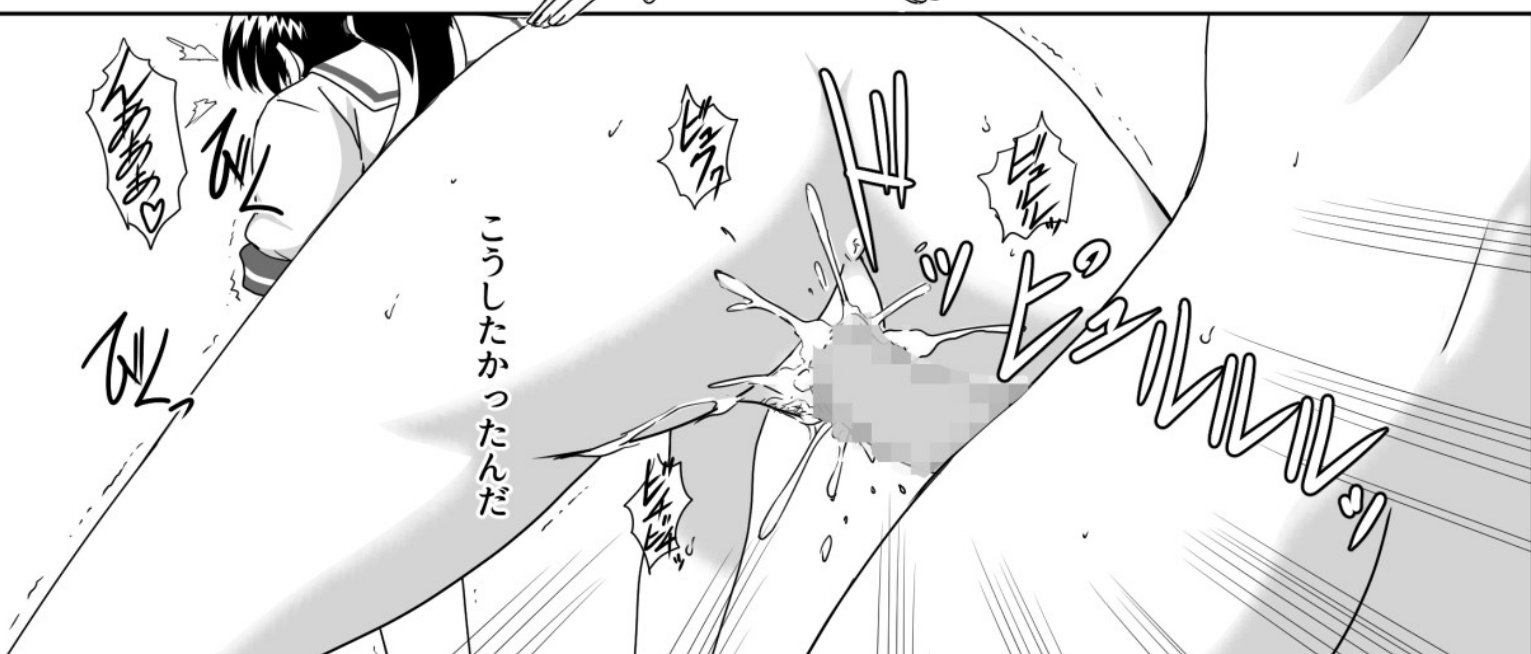


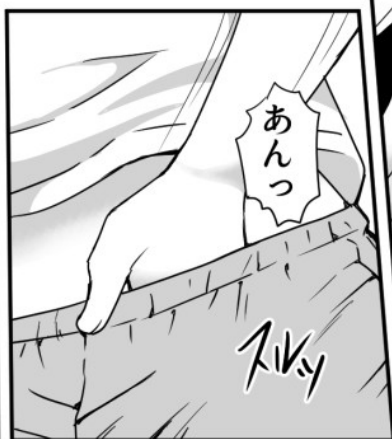
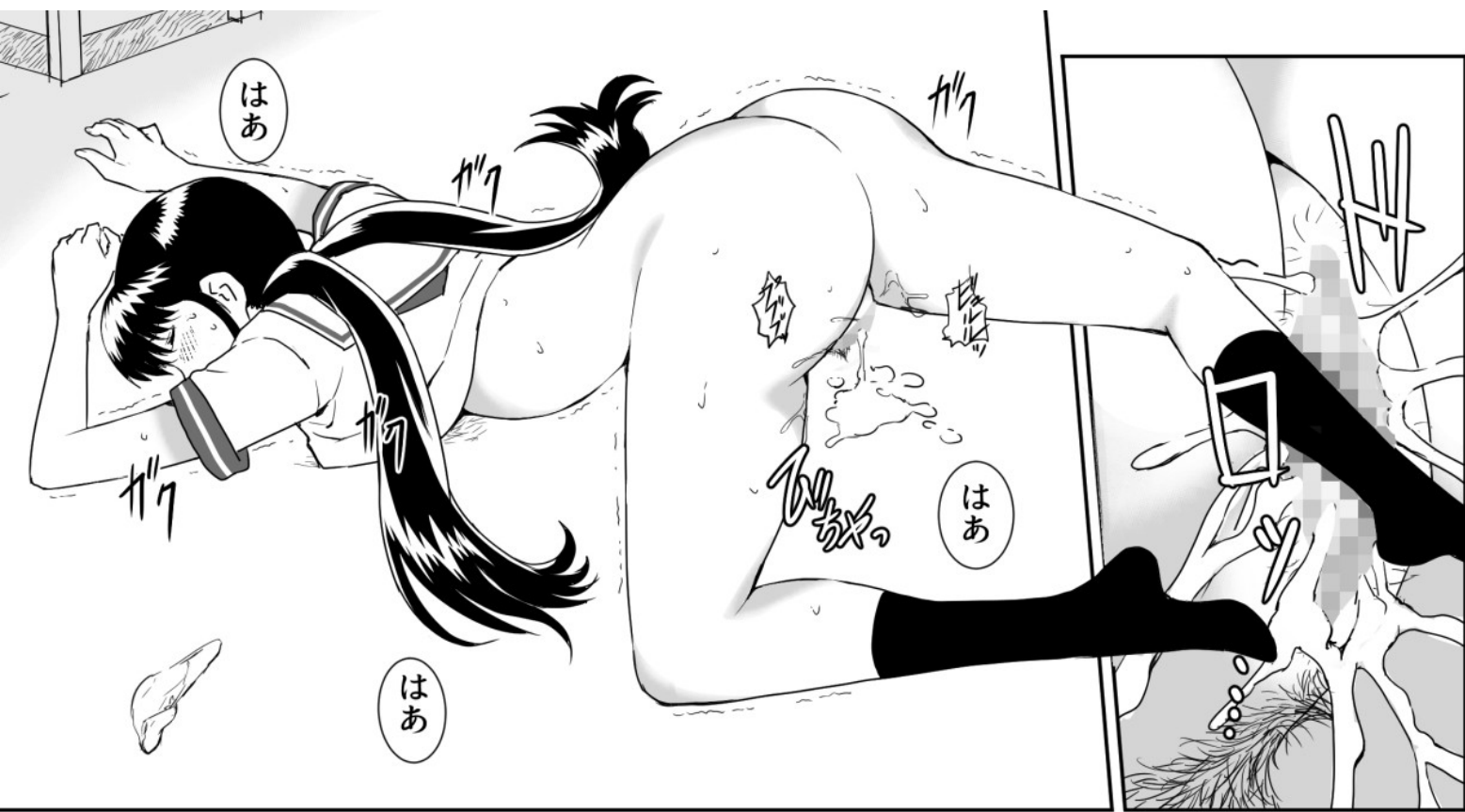




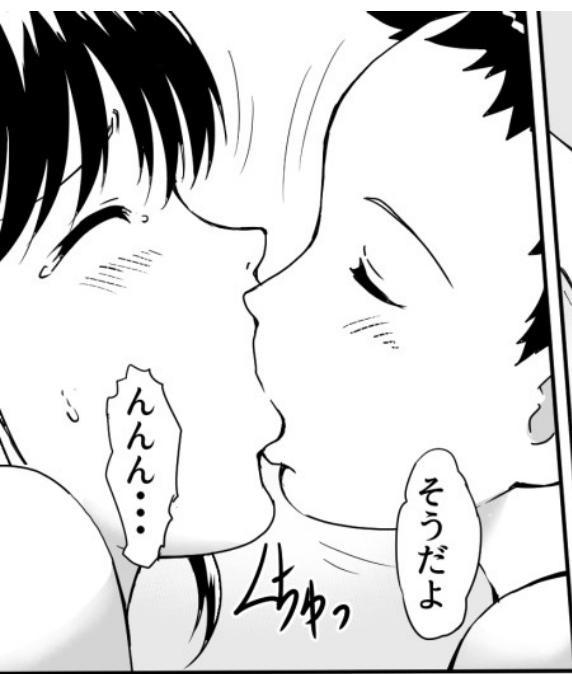






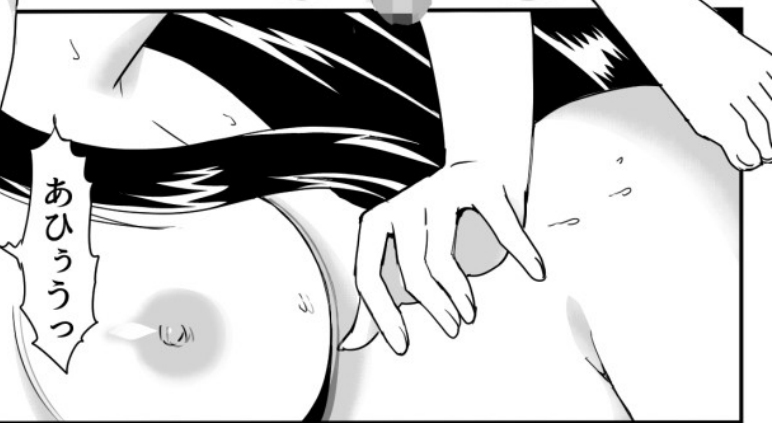


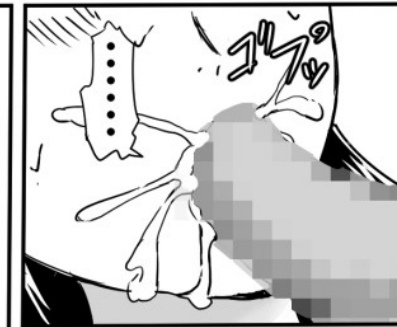












団地のり子

第一話

2021年9月11日 潮みや著

*この物語はフィクションです、実在の人物・団体・事件等とは一切関係がありません。
*本作品の無断転載、複製、WEBへのアップロードを禁じます。
*18歳未満閲覧禁止。